

科目名称: 幼児と音楽表現					
担当者名: 枝村 美夏					
科目群(区分)	開講予定時期	授業形態	必修・選択	単位数	卒業認定・学位授与の方針との関連
専門展開	1年後期	講義	必修	2	子ども福祉学科(3)
アクティブ・ラーニング実施の有無	実施有り		ナンバリング		24107250
授業概要: 幼児の表現の姿やその発達及びそれを促す要因、幼児の感性や創造性を豊かにする様々な表現遊びや環境の構成などを実践的に学び、幼児期の表現活動を支援するための知識・技能、表現力を習得する。					
到達目標: 幼児の表現の姿やその発達について学び、音楽表現の基礎的な知識・技能を習得するとともに幼児の表現を支えるための感性を豊かにする。					
授業計画			準備学習とその所要時間(分)		
第1回 音楽表現とは何か			子どもの表現について調べる(60) 講義の復習(30)		
第2回 幼児の音楽表現の発達			子どもの発達について調べる(60) 講義の復習(30)		
第3回 身近な自然に触れ、見て、聴いて、感じる			生活のなかの自然の音について調べる(60) 講義の復習(30)		
第4回 身近な素材の特性に触れ、見て、聴いて、感じる			身近にある音が何かを調べる(60) 講義の復習(30)		
第5回 身の周りの音・声・楽器による音楽遊び			子どもの歌、楽器の歴史を調べる(60) 講義の復習(30)		
第6回 身近な遊びや生活に心が動いたことをもとに音楽で表現する			身近な音を聴く遊びが何かを調べる(60) 講義の復習(30)		
第7回 コミュニケーションとしての音楽表現活動			歌と楽器のアンサンブルについて調べる(60) 講義の復習(30)		
第8回 幼児の音楽表現との対話			保育現場の音や音環境について調べる(60) 講義の復習(30)		
第9回 表情豊かな歌唱表現			子どもにとっての歌唱の意義と支援について調べる(60) 講義の復習(30)		
第10回 文化との対話			文化のなかの音楽とは何かを調べる(60) 講義の復習(30)		
第11回 イメージを音に表現する			保育者に求められる表現力とは何かを調べる(60) 講義の復習(30)		
第12回 音遊びを「学び」の視点から捉える			子どもの音楽的表現の発達をふまえて音遊びを調べる(60) 講義の復習(30)		
第13回 歌遊びを「学び」の視点から捉える			子どもの声域や言語の発達をふまえて歌遊びを調べる(60) 講義の復習(30)		
第14回 幼児期の終わりまでに育ってほしい姿			幼稚園教育要領、保育所保育指針を読む(60) 講義の復習(30)		
第15回 まとめ			教科書を中心に総復習をする(90)		
履修に必要な予備知識や技能: 小学校、中学校で学んだ音楽の分野を復習しておいてください。					
課題に対するのフィードバック: 授業内の課題に対する講評を行います。今後の振り返りと復習に活かしてください。					
評価方法・基準: 定期試験 60% 提出課題 30% 受講態度(授業への参加度) 10%					
教科書: 幼児のための音楽教育(神原雅之著・教育芸術社)、幼稚園教育要領・保育所保育指針(文部科学省・厚生労働省)、幼保連携型認定こども園教育・保育要領(内閣府・文部科学省・厚生労働省)、幼稚園教育要領解説(文部科学省、フレーベル館)、幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説(内閣府・文部科学省・厚生労働省、フレーベル館)、保育所保育指針解説書(厚生労働省、フレーベル館)					
備考:					
実務経験の内容・期間: なし					